

# それゆけ！ としょかんだより



## 2008年10月 第18号

発行所  
高野山大学図書館  
閲覧室

### 図書館を使ってみよう講座Ⅳ ～書庫に入ってみよう♪～

図書館の書庫がいまいちよくわからない…という方！  
これで、書庫もバッチリ(!?) さあ！挑戦だ！！

#### <OPACで本を探してみよう♪>

まず、読みたい本をパソコンで検索してみよう！

読みたい本を探して、本のタイトルをクリック！その本のページが開くよ♪  
本のタイトル、著者名などの下にある、所蔵(↓)をチェック！

所蔵	巻号	予約人数	刷年	所在	貸出区分	請求記号	資料ID	状況	フルID番号	備考
	1	0		書庫	一般	407/ニ/4	000018751	貸出中 (2008/07/05)		
				書庫	一般	407/ニ/4 (b)	000018752			
				書庫	一般	407/ニ/4 (d)				
				書庫	一般	407/ニ/4(f)	000018815			
				研究棟書庫	禁帯出	大山/436	871001298			

所在が“研究棟書庫”になっています。その場合は、係員に請求してください。

貸出中…

書庫の中は請求記号の順に並んでいるよ！請求記号をメモして、書庫の中に入ろう！

#### (ここに注意！)

請求記号が右下よになっている場合は、“岩新/新赤/563”と全部メモしましょう！

貸出区分	請求記号	資料ID
一般	岩新/新赤/563	000021162

#### <さあ！書庫へ！！>

カウンターに学生証を渡して、書庫の中へ！そのときに書庫の入り口に掲示している「書庫案内」でどの書庫の何階にあるか、確認しましょう！

※かばんは持ち込めません！

#### <本を探そう♪>

本のあるところまで行き、その本を見つけよう！

上の請求記号(407/ニ/4)の場合、400、401…と見て、407のところまで、次は、ア、イ…と見て、ニのところまで、そして、1、2…と見て、4のところまで！

本は見つかりましたか??見つかったら、その本の前後もチェックしてみましょう！もしかしたら、掘り出し物があるかも知れませんよ♪

#### 請求記号の見方

例)407/ニ/4

- 407…分類番号
- ニ…書名の五十音順
- 4…二で始まる書名の4番目

もし、本が見つからない！初めて書庫に入る！  
そんな方は、図書館係員まで！

ワシに  
まかせろ♪



全国書店売上  
BEST10!

Yahoo!ブックス  
毎月1日のラン  
キングです。

#### 9月

- 『O型自分の説明書』
- 『ハリー・ポッターと死の秘宝 上下』
- 『A型自分の説明書』
- 『B型自分の説明書』
- 『AB型自分の説明書』
- 『おそろし 三島屋変調百物語事始』
- 『いっちゃん』
- 『上地雄輔物語』
- 『別冊図書館戦争 2』
- 『夢をかなえるゾウ』

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

9:00-18:00	13:00-18:00
9:00-17:00	13:00-17:00
9:00-12:00	閉館
9:30-16:30	13:00-16:30

切り取り

## 図書館の歴史 その2

前号では、本学図書館が、明治6年(1872)の高野山小教院時代に始まることを紹介しましたが、図書館の名称が初めて用いられたのは、明治31年(1898)からです。当時の本学は、真言宗古義派全体の最高学府で、古義大学林と称していました。同年に実施された学生の修学旅行で余剰金が100円生じ、学生は土宜法龍(ときほうりゅう)師の助言により『縮刷大蔵経』を購入して、大学へ寄贈しました。大学は、これを受けて教師寮の2階の一室を図書室としたのです。これが契機となって、図書館の設立が計画され、図書の寄贈を広く一般に乞いました。卒業生をはじめ、篤志家(とくしか)からも寄贈図書と寄付金が続々と寄せられて、図書館は充実していったのです。

### ミニ企画コーナー

#### 日々の献立 助け隊!

毎日毎日献立を考えるのはたいへんですよね…。同じ料理ばかりになったり、たまには違うものを作ってみたいと思ったりしませんか? そんな方に♪どうぞ、参考にしてくださいね!!

#### 縮刷大蔵経



熱いですね…。自分たちがもし修学旅行で、旅費が余っても、そのお金で本を購入して図書館、又は大学に寄贈なんて、思いつかないです。本を寄贈したことで図書館が出来たなんて!今現在、図書館があるのは、「学生の力!」なんです。♪そうそう、その当時の図書館は現在の場所になく、移転してきたそうですよ!

「修学旅行員寄贈」と書かれています!



#### 図書館からのお知らせ

- 9月27日(土) 大蔵会の開催  
(図書館では、貴重書の展覧をしています)
- 9月29日(月) 私立大学図書館協会 阪神地区協議会  
2008年度第2回書誌学研究会の開催

### 今月の…ぴか!



### どら焼き



子供の時からなじみのあるどら焼き。何気なく食べているけれど、「どら」って何?

どら焼きの「どら」は、楽器の銅鑼(どら)からきています。他にも「銅鑼の上で焼いたからだ」という説もあるようです。

どら焼きといえば、丸いカステラに餡子(あんこ)がはさまれているものを想像しますが、江戸時代のどら焼きは、少し違っていました。この

頃のどら焼きは、卵を使わない小麦粉の生地で、金つばに近いものでした。それで、大きいものを「どら焼き」、小さいものを「金つば」と呼んでいました。現在のどら焼きの形は、明治以降、東京の菓子屋で考案されました。



どら焼き、餡子をカステラではさんだどら焼き!食べるのを想像しただけで、幸せですね♪今のどら焼きの形を作ってくれた人に感謝です!

※参考にした資料は、

中山圭子著『事典和菓子の世界』(岩波書店、2006年2月) / 吉田金彦編『衣食住語源辞典』(東京堂出版、1996年9月)です。興味をお持ちの方は、どうぞご覧下さい。



(編集後記) 後期の授業が始まりますね!夏休みはどうでしたか?秋といえば、読書の秋!そして、食欲の秋!!本にかこまれた生活も、おいしいものにかこまれた生活もどっちも送ってみたいです♪(森)

発行所

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385 高野山大学図書館 閲覧室

Tel:0736-56-3835 / Fax:0736-56-5590 /

E-mail:service-lib@koyasan-u.ac.jp